

姫路市民ギャラリー アートホール (イーグレひめじB1F)

JAZZ SINGER 溝口恵美子のオリジナル JAZZ の世界

【時間】 12:30 ~ 13:50 (開場 12:20)

【出演】 溝口恵美子 Group 溝口恵美子(ヴォーカル)、田中信正(ピアノ)、萬恭隆(ベース)、橋本学(ドラムス)

【曲目】 Time After Time / Cyndi Lauper

Stella by starlight / Victor Young・Ned Washington Vespertide / 溝口恵美子 他



溝口恵美子 (ヴォーカル)

姫路市出身。大阪音楽大学声楽科卒業。
第3回神戸ジャズボーカルクイーンコンテスト、グランプリ受賞。

ニュージーランドでのジャパンフェスティバル、モンタレージャズフェスティバル、

ニューヨークでの IAJE など出演。好評を博す。

エディヒギンズ、ルイスナッシュとの共演経験もあり、関西を中心に全国の多くの一流ミュージシャンと幅広い活動。ジャズスタンダードを愛する傍ら、作詞作曲も手がけ、そのオリジナリティある音楽性に定評あるシンガー。



田中信正 (ピアノ)

1968年横浜生まれ。4歳より電子オルガンをはじめ、16歳でクラシックピアノに転向。国立音楽大学作曲学科中退。クラシックピアノを小灘裕子、ジャズピアノを藤井英一、橋本一子、佐藤允彦の各氏に師事。

1993年横浜ジャズプロムナード第一回コンペティションで、グランプリ及び個人賞ベストプレイヤー賞受賞。共演者と創り上げる自由で即興性に富んだ演奏活動

は、JAZZのフォーマットばかりではなく多岐に渡る。

現在は、数多くのユニットのメンバーとしてライブやレコーディングに参加している。

2014年からは超弩級ユニット「田中信正トリオ作戦失敗(落合康介b、橋本学ds)」を始動、好評を博している。

2015年11月、「田中信正トリオ」によるCD「作戦失敗」、2018年10月「キティ組曲」をリリース。

オフィシャルウェブサイト <http://tnobumasa.net/>



橋本学 (ドラムス)

2001年頃、東京都内近郊でライブ・レコーディング活動開始。2005年より橋本学"△0'trio(伊藤志宏・織原良次・flb)を主宰、作・編曲を手がける。2010年台湾公演、2014年スイス公演。2015年ミュージカルへ楽曲提供。

2016年、千葉県から長野県富士見町へ移住。現地で演奏活動をしつつ、東京拠点のグループの甲信地方でのライブを仲介・参加もする。



萬恭隆 (ベース)

1979年2月1日京都生まれ。大阪音楽大学短期大学部ジャズ科卒業。ジャズを木村知之氏、クラシックを坂倉健氏に師事する。ブルースマンの父の影響を受け少年時代からギターを演奏し、ブルース、ロック、ファンク等のバンドで活動する。のちにジャズに傾倒し、アコースティック・ベースに転向する。大阪音楽大学在学中からジャズシーンでの演奏活動を始め、全国のミュージシャンと共演を重ねる。

現在はジャズの枠にとどまらず様々なクリエイティブなシーンで活動中。

Great Jazz Pianist 菊池ひみことドラム・ベースが奏でるアンサンブル

【時間】 14:00 ~ 15:20

【出演】 菊池ひみこ with 吉川弾 & 白石宣政 Jazz Piano Trio 菊池ひみこ(ピアノ)、吉川弾(ドラムス)、白石宣政(ベース)

【曲目】 未定



菊池ひみこ (ピアノ)

仙台市生まれ。16歳の時、ヤマハ・エレクトーン・コンクールで優勝。1975年頃よりジャズに傾倒し「原信

夫とシャープス&フラッツ」や三木敏悟率いる「インナー・ギャラクシー・オーケストラ」等に参加し、モントレー・ジャズ・フェスティバルに出演。1980年からオリジナル・アルバムを次々と発表。2002年には、「第17回国民文化祭」のイメージソング、ジャズ・ピアノ・コンチェルト『ふるさと ~ Home In My Soul』を発表、御臨席の皇太子同妃両殿下を始め、来場者から拍手喝采を浴びた。同年「第30回鳥取市文化賞」受賞。また、2011年より実行委員長として「鳥取JAZZ」を開催している。



吉川弾 (ドラムス)

姫路市出身。2002年渡米。ボストンにてドラマー Louis Cato に師事。2005年、自身の所属するジャズロックバンド「Qui」のファーストアルバムをフランスより世界リリース。現在、東京を拠点に、宮崎隆陸グループ、菊池ひみこトリオ、長江健次バンド等、様々なアーティストのサポート、レコーディングに参加し、全方位ドラマーとして活動している。KinKi Kids、YUKI、角松敏生、伊藤銀次、野村義男、等共演者多数。教育面では、尚美ミュージックカレッジにて教鞭を執る。その他、FM Genki【吉川弾のJAM TALK JAM】にてパーソナリティー、書道師範代の腕を活かした芸術活動にも取り組んでいる。



白石宣政 (ベース)

高知県出身。3歳からピアノ、16歳で作曲、20歳でコントラバスを始める。以後、ポップスを中心に様々なグループで演奏活動を重ねる。楽器は専ら独学で習得する。20歳の時に訪れた徳島のバーでジャズに出会い、翌日から4年間毎晩演奏に明け暮れた。29歳で渡白、ブリュッセルを中心に現地ミュージシャンとのセッションやライブを重ねるうちに、珍妙且つクールな音楽、そして気ままなオーディエンスとの距離に魅了された。2015年より姫路市在

住、関西を中心に精力的に音楽活動を続けている。

※曲目、出演者は変更になる場合があります。予めご了承ください。